

# 春の叙勲 受賞おめでとうです

## 不動産振興功労で旭日双光章受賞

高祖 日出夫さん (72歳・牛窓町牛窓)



高祖日出夫さんは、岡山県宅地建物取引業協会の理事・常任理事を歴任後、平成18年5月に会長に就任。また、全国宅地建物取引業協会連合会の理事や全国宅地建物取引業保証協会常務理事として活躍されています。宅建協会は、昭和31年に発足し、今年で50周年。免許業者は全国で約10万7千業者、岡山県では、

1、382業者あります。高祖さんは、「この受賞は、業界でいただいたようなもの。不動産は、皆さんの財産を扱うため、信用が大切。業界のイメージアップに、これからの努力していきたい。皆さんのお世話ができる間は、奉仕していきたい」と、喜びを話していました。無料相談業務の実施や多様化する顧客ニーズに対応するため、不動産コンサルティング業務の普及を図っていく宅建協会は、創立50周年の記念事業で、記念式典や講演会を予定しています。

## 消防功労で瑞宝単光章受賞

原田 吉國さん

(76歳・邑久町北池)



昭和23年から38年の永きにわたり、消防団の運営と住民福祉に、多大の貢献をしました。責任感が強く、消防人として統率力に富んだ原田さんは、幾多の水災などに出動し、常に率先して事にあたりに、住民の生命と財産を守ってきました。「何か皆さんのためになることをしたい、と思っています。消防は、家族や団員の協力があったからできることで、皆さんの協力には、本当に感謝しています」と感慨深げに話す原田さん。「消防は24時間体制。団員の皆さんは、奉仕の精神とチームワークを大切にして、これからの地域の皆さんのために、頑張ってください」と団員の皆さんにエールを送っていました。

## 地方自治功労で旭日双光章受賞

万代 人士さん (78歳・長船町土師)



昭和46年4月から6期24年の永年、長船町議会議員として在職し、長船町の産業、教育、福祉など、町政の発展に多大な貢献をしました。

「その時その時を振り返りながら、『これ善なり』と一生懸命取り組んできました。これも、今まで

支えてくださった地域の皆さんのおかげと思ひ、感謝しています」と、謙虚に話す万代さん。昭和51年の大災害で、はらんした千田川、香登川の河川改修に、力を注いできました。昭和54年からは、長船町議会副議長を務め、次の世代を担う青少年育成にも尽力しました。万代さんは「市内に優良企業が増えて、このまちがもっと発展していくように願っています」と本市の発展向上を祈っていました。

## 6月24～30日はハンセン病を正しく理解する週間



ハンセン病は、ノルウェーのハンセン医師によって発見された感染症です。現代の日本では発症することは少なく、また発症しても治療方法が確立されていて、不治の病気ではなくなりました。

その家族までが差別されるといことがありました。政府は、ハンセン病の予防と患者の救済に、特別のご関心を寄せられた貞明皇后の誕生日である6月25日を含めた週を、「ハンセン病を正しく理解する週間」と定め、ハンセン病に対する正しい知識の普及を行っています。この週間をきっかけに、ハンセン病について正しく理解し、偏見や差別をなくしましょう。そして、患者や元患者の皆さんとその家族が、安心して暮らせるように支援しましょう。

### ハンセン病を正しく理解しましょう

- 遺伝病ではありません。
- 伝染力のきわめて弱い細菌による病気です。
- 乳児期の時の感染以外は、ほとんど発病の危険性はありません。

## 男女共同参画週間

6月23～29日

平成11年に男女共同参画社会基本法が施行され、6月23日からの1週間を男女共同参画週間と定めています。市では、瀬戸内市男女共同参画基本計画を制定し、男女がお互いを尊重し、共に地域や社会の活動に参画することで、豊かで安心できる社会づくりを進めています。

しかし、いまだ根強く残っている社会慣行や、女性への暴力など新しい課題もあります。この週間をきっかけに、身近に残る男女の性的役割分担などについて、考えてみましょう。

■問い合わせ先  
市人権啓発室

☎0869-22-3922

## 移動型放送設備を配備

このほど市は、(財)日本消防協会から(財)自治総合センターの宝くじ助成事業で移動型放送設備を購入しました。

この移動型放送設備は、防災訓練を始めとした各種訓練、消防団・婦人防火クラブ・幼年少年消防クラブ・自治会などに対する消防研修・講習会などのために、消防本部で活用していきます。

■問い合わせ先

市消防本部  
☎0869-22-1333

